

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日 2021年3月8日
派遣決定番号

地域情報化アドバイザー制度活用報告書(1日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	鳥取市	代表者名	深澤義彦		
担当者部署	企画推進部	連絡先電話番号	0857-30-8027		
担当者役職	係長	担当者氏名	西川裕二	連絡先E-mail	
住所	680-8571 鳥取県鳥取市幸町71番地				

1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	大高 利夫
評価	大変よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	講師が自治体職員のため、自治体のネットワーク状況(インターネット分離など)や自治体内部事情を勘案し分かりやすく説明していただいた。また、本市の情報セキュリティポリシーやCSIRT要綱等も内容に含めていただき、職員が関心を持って受講することができた。
アドバイザーへの要望事項	

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2021年1月28日	10時00分	15時30分	120	210
3-2. 派遣場所	会場名	鳥取市本庁舎会議室		最寄駅	鳥取駅
	所在地	鳥取市幸町71番地		最寄駅からの交通手段	徒歩
	派遣形態	講演(オンライン)			

4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

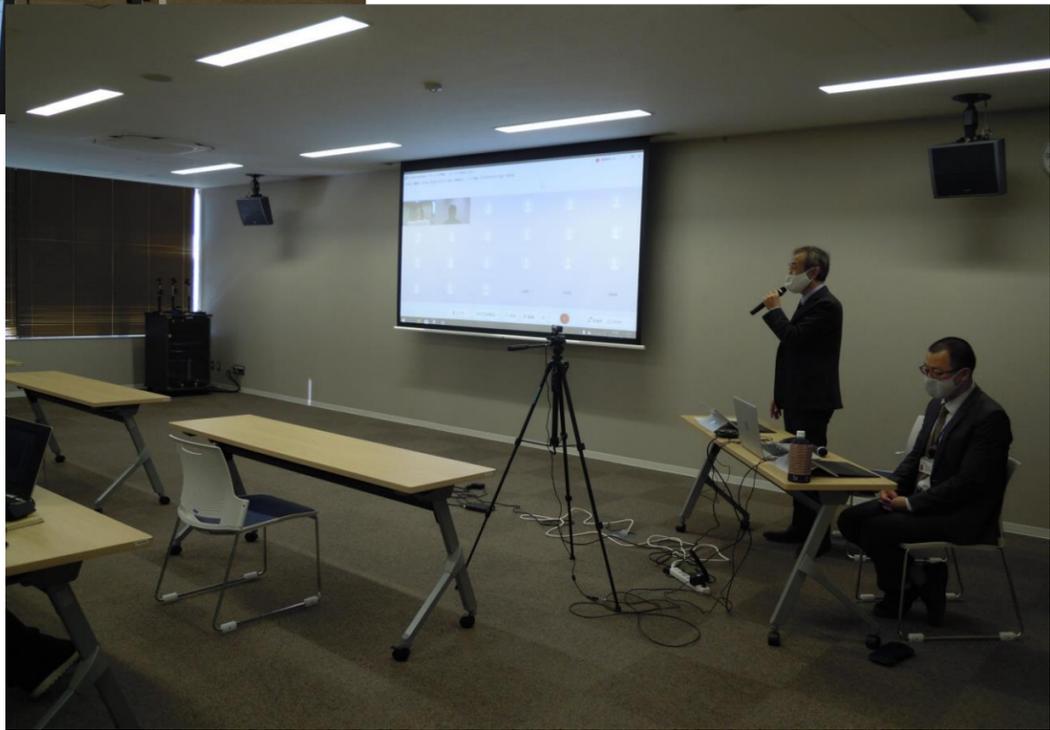
掲載許可	<input checked="" type="checkbox"/> 掲載可
------	---

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数
	職員	68人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい)	令和2年5月に発生した本市の情報セキュリティインシデントにおいて、初動対応、CSIRTとの連携がスムーズにいかなく、復旧に向けた手続きについても検討に時間を要した。	
支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	情報セキュリティインシデント発生時の対応を習得し、迅速な対応ができ、復旧ができるようになること。	
アドバイザーに支援を受けた内容(具体的にご記入下さい)	「自治体職員向け情報セキュリティ研修」を演題とした講演をしていただいた。	
支援を受け改善又は解決された内容(具体的にご記入下さい)	講演の中で最近の情報セキュリティインシデントや本市の情報セキュリティポリシーやCSIRT体制等も紹介していただき、職員が本市のCSIRT体制等を認識し、通報等の重要性について認識する一助となった。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑤組織業務改善ができた
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容(具体的にご記入ください)	CSIRT等への通報の重要性は認識できたと思うが、当初の講演では演習を盛り込んだ講演としていたが予定だったが、コロナ感染予防等のためオンラインとなり、演習的なことができなくなったため、インシデント発生時にスムーズな対応ができるか不安なところがある	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 今回は、初めてオンライン形式で開催しましたが、理解できたが96%、また、意見等でも、CSIRTの仕組みを初めて知ったなど、インシデント発生時の対応等も理解してもらえた。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	④予算以外で、今後取組む事項がある
事業の最終的な目指す姿	講演いただいた大高先生の所属する藤沢市のように情報セキュリティマネジメントを構築し、PDCAのサイクルにより情報セキュリティの向上を図る。	

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。



※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日

2021年3月8日

派遣決定番号

地域情報化アドバイザー制度活用報告書(2日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	鳥取市	代表者名	深澤義彦
担当者部署	企画推進部	連絡先電話番号	0857-30-8027
担当者役職	係長	担当者氏名	西川裕二
住所	680-8571 鳥取県鳥取市幸町71番地		

1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	大高 利夫
評価	大変よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	講師が自治体職員のため、自治体のネットワーク状況(インターネット分離など)や自治体内部事情を勘案し分かりやすく説明していただいた。また、本市の情報セキュリティポリシーやCSIRT要綱等も内容に含めていただき、職員が関心を持って受講することができた。
アドバイザーへの要望事項	

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2021年1月29日	10時00分	15時30分	150	180
3-2. 派遣場所	会場名	同上		最寄駅	鳥取駅
	所在地	同上		最寄駅からの交通手段	徒歩
	派遣形態	講演(オンライン)			

4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="checkbox"/> 掲載可
------	---

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数
	職員	32人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい)	令和2年5月に発生した本市の情報セキュリティインシデントにおいて、初動対応、CSIRTとの連携がスムーズにいかなく、復旧に向けた手続きについても検討に時間を要した。	
支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	情報セキュリティインシデント発生時の対応を習得し、迅速な対応ができ、復旧ができるようになること。	
アドバイザーに支援を受けた内容(具体的にご記入下さい)	「自治体職員向け情報セキュリティ研修」を演題とした講演をしていただいた。	
支援を受け改善又は解決された内容(具体的にご記入下さい)	講演の中で最近の情報セキュリティインシデントや本市の情報セキュリティポリシーやCSIRT体制等も紹介していただき、職員が本市のCSIRT体制等を認識し、通報等の重要性について認識する一助となった。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑤組織業務改善ができた
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容(具体的にご記入ください)	CSIRT等への通報の重要性は認識できたと思うが、当初の講演では演習を盛り込んだ講演としていたが予定だったが、コロナ感染予防等のためオンラインとなり、演習的なことができなくなったため、インシデント発生時にスムーズな対応ができるか不安なところがある	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 今回は、初めてオンライン形式で開催しましたが、理解できたが96%、また、意見等でも、CSIRTの仕組みを初めて知ったなど、インシデント発生時の対応等も理解してもらえた。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	④予算以外で、今後取組む事項がある
事業の最終的な目指す姿	講演いただいた大高先生の所属する藤沢市のように情報セキュリティマネジメントを構築し、PDCAのサイクルにより情報セキュリティの向上を図る。	

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

